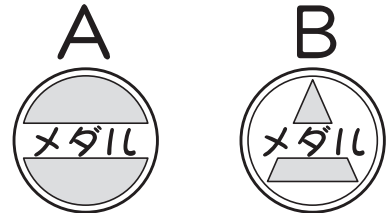


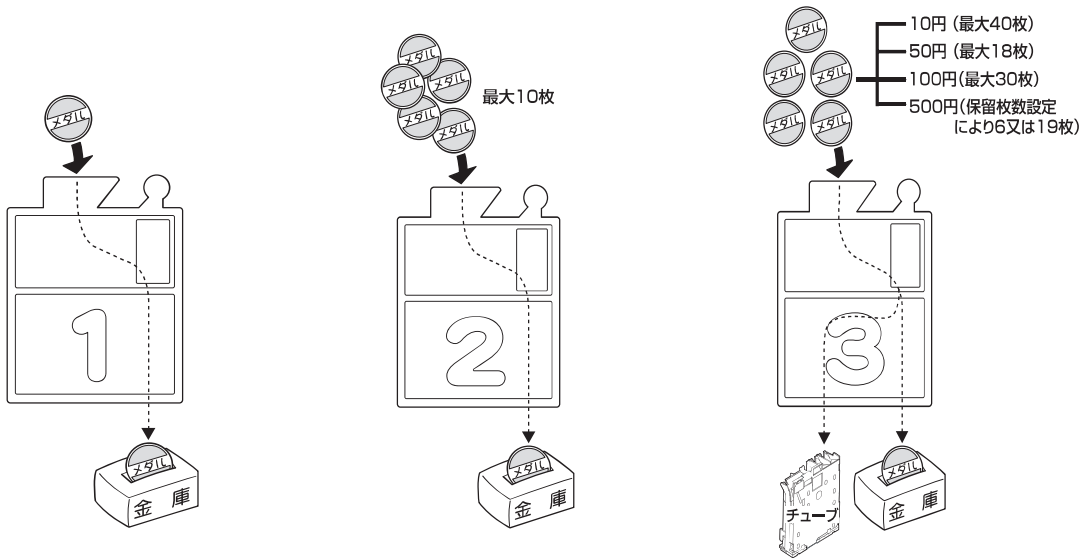
(20) メダル選別自己調整機能

コインメック側でメダル選別の設定することにより、設定したメダルの受け入れを可能にする機能です。メダル受入後の動作を運用に合わせて3種類のモードから設定することができます。最大2種類のメダルを受け入れることができます。2種類のメダルを設定する時は、まず1種類目のメダル設定を行い、次に2種類目のメダル設定を行います。1回目に設定したメダルを“メダルA”、2回目に設定したメダルを“メダルB”と呼びます。モード2とモード3は、2種類のメダルで自由な組み合わせで設定することができます。またメダルと正貨は同一販売内にて併用することができます。ただし、メダルに割り当てられた正貨は受け入れません。また、メダル専用データコマンドでチューブ指定メダルが投入された場合も、正貨は受け入れません。

- メダルは2種類まで設定できます。

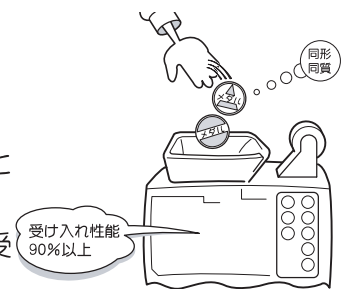


- メダル受入後の動作は3種類のモードを設定できます。



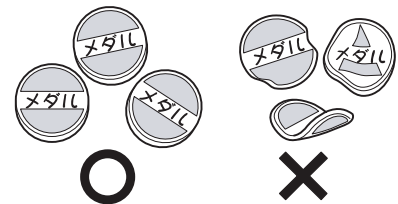
① メダル選別性能

メダルの受け入れ性能は、90%以上となるように設定しています。デザインが異なるメダルでも同サイズ、同材質の場合、同じメダルとして受け入れます。また、設定時の条件、メダルの状態等により受入率の低下、または受け入れない場合がありますので、再度設定を行ってください。

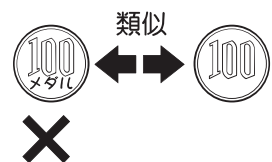


② 使用メダル

i. 変形、摩耗、キズの無いメダルを使用してください。



ii. 硬貨に類似しているメダルは使用できません。また、2種類のメダル設定を行う場合互いのメダルが類似していると、2種類同時には設定できません。

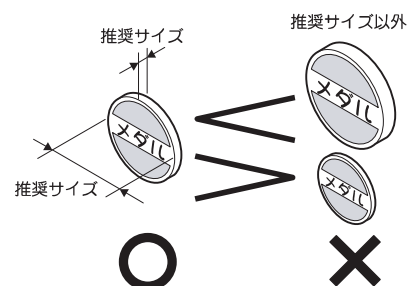


iii. 推奨メダルサイズ

メダル導入先 メダルサイズ	カセットチューブ	金庫
外形 (mm)	メダル設定金種と同じ外形	20.0 ~ 26.5
厚み (mm)	メダル設定金種と同じ厚み	1.5 ~ 1.8

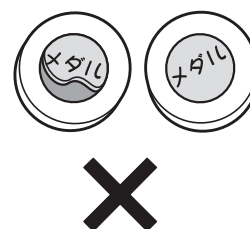
⚠ 注意

上記表のサイズと異なるメダルを使用すると、誤動作や故障の原因となります。



iv. バイメタルのメダルは、使用しないでください。

バイメタル



③ メダル設定時の注意事項

- i. 硬貨選別機（アクセプター）の選別センサーを必ず清掃してください。
（清掃方法の詳細は、24 ページを参照）
- ii. メダル設定時の環境は下記条件で行ってください。
 - ・垂直方向に対する傾き 1 度以内
 - ・周囲温度 10℃ ~ 30℃
 - ・相対湿度 45% ~ 85%
 - ・気 圧 860 ~ 1060hpa
 - ・粉塵の無い場所
 - ・通電 15 分以上経過後
- iii. 変形、摩耗、キズの無いメダルを、30 枚準備してください。
- iv. メダル設定完了及びメダル設定解除後に電源を切断する場合は、点検ランプ（緑）の消灯を確認してください。
- v. メダル設定完了及びメダル設定解除後は、必ず 8 連 DIP スイッチを操作前の状態に切り替えてください。

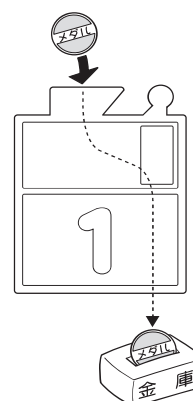
④各モードのメダル受け入れ動作

i. モード 1

取り付けた機器側に「メダル専用データコマンド」が装備されていないと設定できません。

(設定方法の詳細は、77 ページを参照)

- 投入メダルは、メダル専用データコマンドにてカウントされます。
- 動作は主制御の設定に依り異なります。
- 投入メダルは、金庫へ導入します。



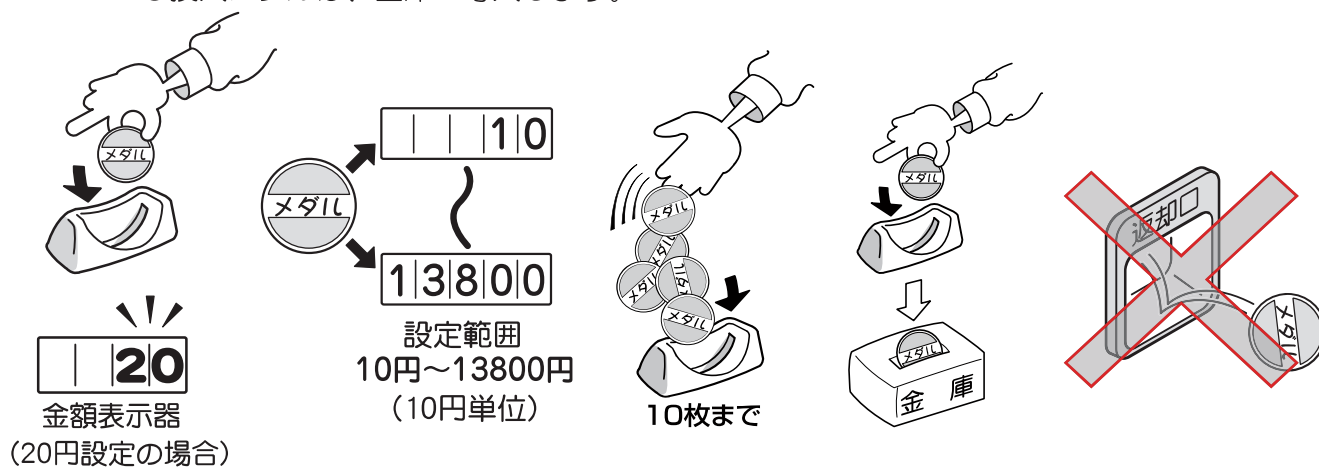
【注意事項】

- ・取り付けた機器側の「メダル専用データコマンド」の仕様により動作が異なります。詳細は取り付けた機器側の取扱説明書を参照してください。
- ・取り付けた機器側の主制御でメダルの導入先をチューブへ設定しても、金庫へ導入します。またメダルの導入先をチューブへ設定すると、メダルは1枚までしか受け入れません。
- ・メダル投入時、取り付けた機器側の主制御からの返金指令により、つり銭硬貨の払い出しを行います。
- ・メダル投入時、つり銭払い出し可能枚数データは更新しません。

ii. モード 2

メダルを指定金額に割り当て設定する機能です。(設定方法の詳細は、78 ページを参照)

- 投入メダルは、指定金額分にカウントされます。
- 金額は、10円～13,800円までの10円単位で設定可能です。ただし、500円保留枚数設定により最大投入枚数が異なります。(詳細は、43 ページを参照)
- メダルは、最大10枚まで受け入れます。ただし、金種毎の投入枚数が正貨と合わせて99枚を超える可能性がある場合、受け入れません。
- 投入メダルは、金庫へ導入します。



【注意事項】

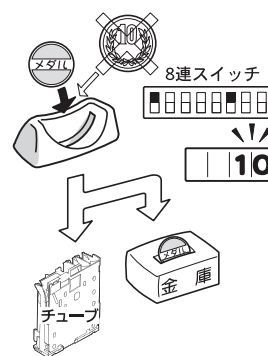
- ・メダルの返却はできません。
- ・メダル投入時、取り付けた機器側からの返金指令により、つり銭硬貨の払い出しを行います。
- ・メダル投入時、つり銭払い出し可能枚数データは更新しません。

iii. モード 3

メダルを指定の金種に割り当て設定する機能です。
(設定方法については、79 ページを参照)

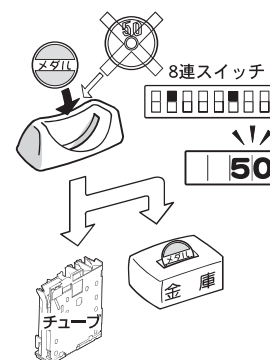
● 10円設定

- 投入メダルは、10円にカウントされます。
- 10円が受け入れ禁止機能に設定の場合、10円設定メダルを受け入れません。(解除方法については、37 ページを参照)
- 投入メダルは、8連DIPスイッチ3番を“ON”に切り替えると10円チューブに、“OFF”に切り替えると金庫に導入します。
- 10円は受け入れ禁止となります。
- メダルは、最大40枚まで受け入れます。



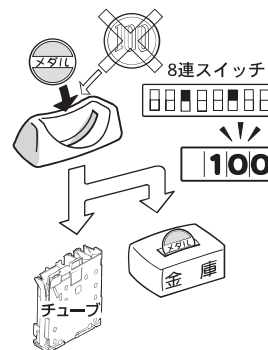
● 50円設定

- 投入メダルは、50円にカウントされます。
- 50円が受け入れ禁止機能に設定の場合、50円設定メダルを受け入れません。(解除方法については、37 ページを参照)
- 投入メダルは、8連DIPスイッチ3番を“ON”に切り替えると50円チューブに、“OFF”に切り替えると金庫に導入します。
- 50円は受け入れ禁止となります。
- メダルは、最大18枚まで受け入れます。



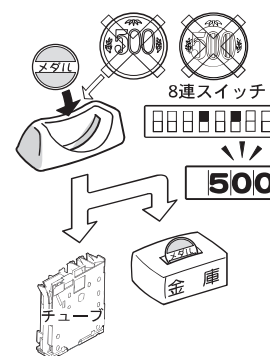
● 100円設定

- 投入メダルは、100円にカウントされます。
- 100円が受け入れ禁止機能に設定の場合、100円設定メダルを受け入れません。(解除方法については、38 ページを参照)
- 投入メダルは、8連DIPスイッチ3番を“ON”に切り替えると100円チューブに、“OFF”に切り替えると金庫に導入します。
- 100円は受け入れ禁止となります。
- メダルは、最大30枚まで受け入れます。



● 500円設定

- 投入メダルは、500円にカウントされます。
- 500円が受け入れ禁止機能に設定の場合、500円設定メダルを受け入れません。(解除方法については、40 ページを参照)
- 投入メダルは、8連DIPスイッチ3番を“ON”に切り替えると500円チューブに、“OFF”に切り替えると金庫に導入します。
- 500円、新500円は受け入れ禁止となります。
- メダルは、500円保留枚数設定により、6枚または19枚まで受け入れます。



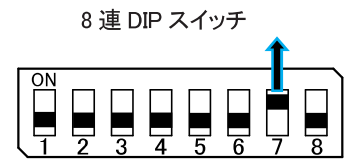
【注意事項】

- 8連スイッチの3番を“ON”に切り替えて投入メダルをチューブ導入させた場合、設定金種の払い出し指令により返却します。また、正貨と同じく自動つり銭合わせ機能、もしくは簡易自動つり銭合わせ機能が動作します。
- メダル投入時、取り付けた機器側からの返金指令により、つり銭硬貨の払い出しを行います。
- 8連スイッチの3番を“ON”に切り替えてチューブ導入に設定しても、チューブ満杯時は金庫へ導入します。
- メダル導入先をチューブ導入に設定する場合は、弊社担当営業へご相談ください。

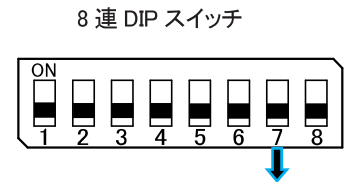
⑤ メダル専用データコマンド対応設定

8 連 DIP スイッチ 7 番の切り替えにより、メダル専用データコマンド対応を設定します。

- i. “ON” 側に切り替えると、取り付けた機器側の主制御で「メダル専用データコマンド対応機」の設定でメダル販売動作を行うことができます。メダル販売をモード 1 に設定する場合は、“ON” 側に切り替えてください。



- ii. “OFF” 側に切り替えると、取り付けた機器側の主制御が、「メダル専用データコマンド対応機」、「メダル専用データコマンド未対応機」にかかわらず、コインメック単独でメダル販売動作を行うことができます。メダル販売をモード 2、またはモード 3 に設定する場合は、“OFF” 側に切り替えてください。



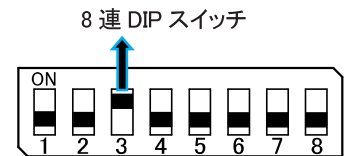
【注意事項】

- ・取り付けた機器側の主制御がメダル専用データコマンド対応されていない場合 “ON” 側に切り替えても動作しませんので、“OFF” 側に切り替えてください。
- ・メダル専用データコマンド対応による設定方法の詳細は、取り付けた機器側の取扱説明書を参照してください。

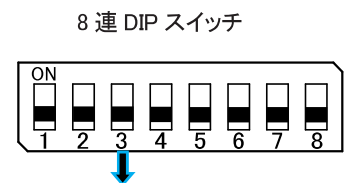
⑥ メダル導入先設定

モード 3 設定時に投入したメダルの導入先を、8 連 DIP スイッチ 3 番の切り替えにより設定します。

- i. “ON” 側に切り替えると、メダル設定した金種のカセットチューブに導入されます。



- ii. “OFF” 側に切り替えると、金庫に導入されます。



【注意事項】

- ・正貨と同じく自動つり銭合わせ機能、もしくは簡易自動つり銭合わせ機能が動作します。
- ・メダル導入先をチューブ導入に設定しても、チューブ満杯時は金庫へ導入します。
- ・メダル導入先をチューブに設定する場合は、弊社担当営業へご相談ください。

⑦ メダル・正貨同時使用

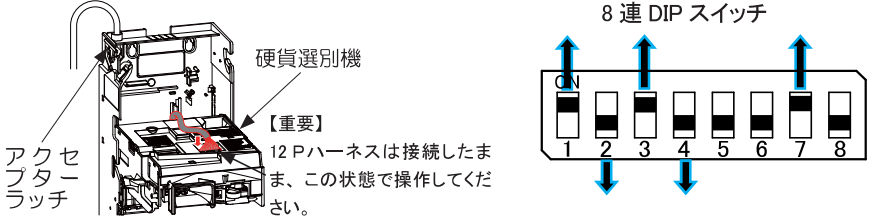

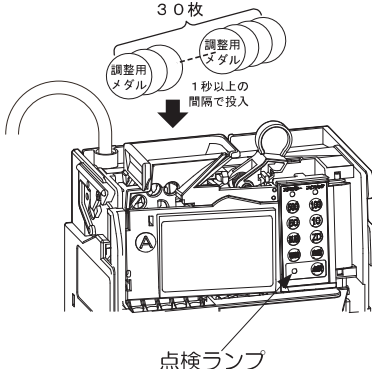


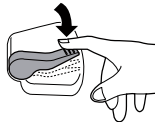

モード 1 「メダル専用データコマンド対応機」設定の場合に、メダルを金庫へ導入に設定すると硬貨を受け入れます。また、チューブ導入設定メダル、または金庫導入設定メダル投入時に、返金指令を受けた場合は硬貨の払い出しを行います。

モード 2、モード 3 設定の場合、1 回の販売でメダルと硬貨を同時に受け入れます。またメダル投入時に、返金指令を受けた場合は硬貨の払い出しを行います。

⑧ メダル設定、確認、解除方法

1) モード 1 設定方法 (メダル専用データコマンド対応機)

- 設定時の条件：販売待機状態 (硬貨を受け入れる状態)

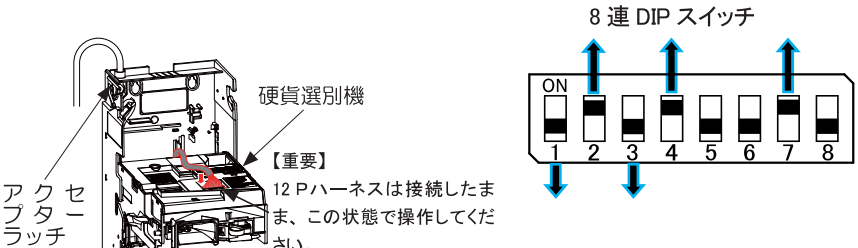

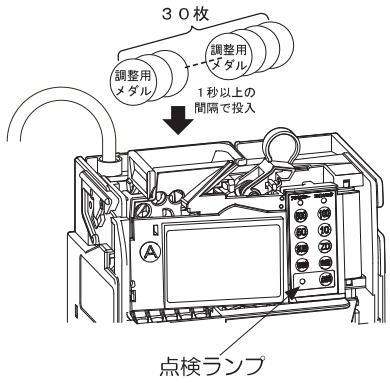
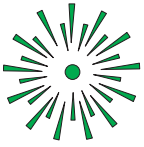
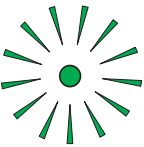
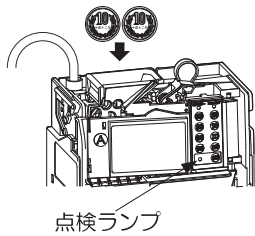
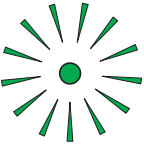
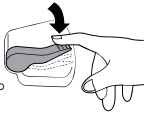

操作手順	操作内容	点検ランプ (緑)
①	<p>(1) アクセプターラッチを押し上げ、硬貨選別機を手前に倒します。</p> <p>(2) 硬貨選別機裏側の 8 連 DIP スイッチの 1 番, 3 番, 7 番を “ON” に、2 番, 4 番を “OFF” に切り替えます。</p> <p>(3) 硬貨選別機を本体に装着すると、点検ランプが高速点滅します。</p> 	<p>高速点滅</p> 
②	<p>(1) 投入口へ設定用のメダル 30 枚を 1 秒以上の間隔で投入します。投入したメダルは返却口に戻ります。</p> <p>(2) 30 枚受け入れると、点検ランプが中速点滅します。</p> <p>注) ① 受け入れ状態により 30 枚投入しても、点検ランプが中速点滅にならない場合があります。中速点滅になるまで投入を続けてください。</p> <p>② 相当数のメダルを投入しても完了しない場合は、もう一度操作手順①から設定してください。</p> 	<p>高速点滅</p>  <p>↓</p> <p>中速点滅</p> 
③	<p>(1) 返却レバーを操作すると点検ランプが消灯します。</p> <p>(2) 8 連 DIP スイッチの 1 番から 4 番を元の状態に切り替えます。</p> <p>(3) 8 連 DIP スイッチの 7 番は必ず “ON” 側のままにします。</p> <p>(4) 2 種類目のメダルを設定する時は、再度操作手順①から設定してください。</p> <p>(5) 以上でモード 1 の設定が完了します。</p> <p>注) ① 8 連 DIP スイッチの 7 番を “OFF” 側に切り替えますと、メダル専用データコマンド対応機として動作せず、設定したメダルは受け入れません。</p> <p>② 設定開始前に、点検ランプが点灯していた場合は、再び点灯します。</p> <p>設定途中でも、次の何れかの条件、操作によりメダル設定ができませんので、もう一度操作手順①から設定してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5 分間メダルの投入が無かった場合。 ・ 硬貨または設定済みのメダルが投入された場合。 ・ 返却レバーを操作した場合。 ・ 8 連 DIP スイッチの 1 番から 4 番と、7 番を切り替えた場合。 	<p>消灯</p> 

【注意事項】

- ・ 取り付けた機器側の主制御がメダル専用データコマンド対応機でない場合、上記の設定はできませんので、モード 2 またはモード 3 で設定してください。
- ・ メダル専用データコマンド対応による設定方法の詳細は、取り付けた機器側の取扱説明書を参照してください。

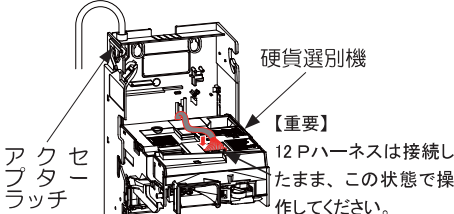
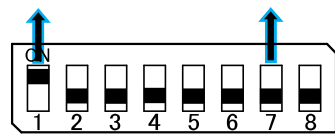

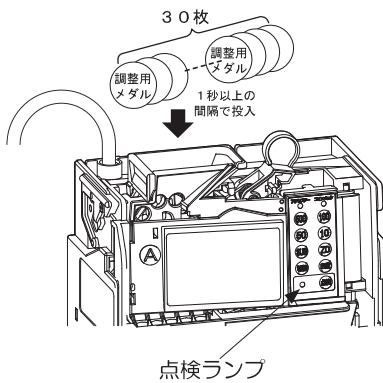



2) モード 2 設定方法

- 設定時の条件：販売待機状態（硬貨を受け入れる状態）

操作手順	操作内容	点検ランプ（緑）
①	<p>(1) アクセプターラッチを押し上げ、硬貨選別機を手前に倒します。</p> <p>(2) 硬貨選別機裏側の 8 連 DIP スイッチの 2 番, 4 番, 7 番を “ON” に、1 番, 3 番を “OFF” に切り替えます。</p> <p>(3) 硬貨選別機を本体に装着すると、点検ランプが高速点滅します。</p> 	<p>高速点滅</p> 
②	<p>(1) 投入口へ設定用のメダル 30 枚を 1 秒以上の間隔で投入します。投入したメダルは返却口に戻ります。</p> <p>(2) 30 枚受け入れると、点検ランプが中速点滅します。</p> <p>注) ① 受け入れ状態により 30 枚投入しても、点検ランプが中速点滅にならない場合があります。中速点滅になるまで投入を続けてください。</p> <p>② 相当数のメダルを投入しても完了しない場合は、もう一度操作手順①から設定してください。</p> 	<p>高速点滅</p>  <p>↓</p> <p>中速点滅</p> 
③	<p>投入口へ設定する金額分の硬貨を投入します。</p> <p>例) 20 円に設定する場合 10 円 2 枚を投入し、金額表示器に「20」が表示されることを確認します。</p> <p>注) ① 投入硬貨に、組み合わせの制限はありません。</p> <p>② 硬貨を投入しないと、10 円設定となります。</p> 	<p>中速点滅</p> 
④	<p>(1) 返却レバーを操作すると点検ランプが消灯します。</p> <p>(2) 8 連 DIP スイッチの 1 番から 4 番を元の状態に切り替えます。</p> <p>(3) 8 連 DIP スイッチの 7 番は必ず “OFF” 側に切り替えてください。</p> <p>(4) 2 種類目のメダルを設定する時は、再度操作手順①から設定してください。</p> <p>(5) 以上でモード 2 の設定が完了します。</p> <p>注) ① 8 連 DIP スイッチの 7 番を “ON” 側に切り替えますと、設定した金額が無効となります。</p> <p>② 設定開始前に、点検ランプが点灯していた場合は、再び点灯します。</p> <p>設定途中でも、次の何れかの条件、操作によりメダル設定ができませんので、もう一度操作手順①から設定してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5 分間メダルの投入が無かった場合。 ・ 硬貨または設定済みのメダルが投入された場合。 <p>(ただし、操作手順③中の硬貨投入は終了しません。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 返却レバーを操作した場合。 ・ 8 連 DIP スイッチの 1 番から 4 番と、7 番を切り替えた場合。 	<p>消灯</p> 

3) モード 3 設定方法

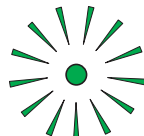
- 設定時の条件：販売待機状態（硬貨を受け入れる状態）

操作手順	操作内容	点検ランプ（緑）										
<p>①</p>	<p>(1) アクセプターラッチを押し上げ、硬貨選別機を手前に倒します。</p> <p>(2) 設定金種に合わせて、硬貨選別機裏側の 8 連 DIP スイッチを下表の通り切り替えます。</p> <p>(3) 硬貨選別機を本体に装着すると、点検ランプが高速点滅します。</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>設定金種</th> <th>8 連 DIP スイッチ切り替え</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10 円</td> <td>1 番と 7 番を ON 2 番～ 4 番を OFF</td> </tr> <tr> <td>50 円</td> <td>2 番と 7 番を ON 1 番, 3 番, 4 番を OFF</td> </tr> <tr> <td>100 円</td> <td>3 番と 7 番を ON 1 番, 2 番, 4 番を OFF</td> </tr> <tr> <td>500 円</td> <td>4 番と 7 番を ON 1 番～ 3 番を OFF</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 20px;">【重要】 12Pハーネスは接続したまま、この状態で操作してください。</p> <p>例) メダルの設定金種を 10 円にする場合、8 連 DIP スイッチを 1 番と 7 番 “ON” 側に切り替えます。</p>  </div>	設定金種	8 連 DIP スイッチ切り替え	10 円	1 番と 7 番を ON 2 番～ 4 番を OFF	50 円	2 番と 7 番を ON 1 番, 3 番, 4 番を OFF	100 円	3 番と 7 番を ON 1 番, 2 番, 4 番を OFF	500 円	4 番と 7 番を ON 1 番～ 3 番を OFF	<p>高速点滅</p> 
設定金種	8 連 DIP スイッチ切り替え											
10 円	1 番と 7 番を ON 2 番～ 4 番を OFF											
50 円	2 番と 7 番を ON 1 番, 3 番, 4 番を OFF											
100 円	3 番と 7 番を ON 1 番, 2 番, 4 番を OFF											
500 円	4 番と 7 番を ON 1 番～ 3 番を OFF											
<p>②</p>	<p>(1) 投入口へ設定用のメダル 30 枚を 1 秒以上の間隔で投入します。投入したメダルは返却口に戻ります。</p> <p>(2) 30 枚受け入れると、点検ランプが消灯します。</p> <p>注) ① 受け入れ状態により 30 枚投入しても、点検ランプが消灯にならない場合があります。消灯になるまで投入を続けてください。</p> <p>② 相当数のメダルを投入しても完了しない場合は、もう一度操作手順①から設定してください。</p> 	<p>高速点滅</p>  <p>↓</p> <p>消灯</p> 										
<p>③</p>	<p>(1) 8 連 DIP スイッチの 1 番から 4 番を元の状態に切り替えます。</p> <p>(2) 8 連 DIP スイッチの 7 番は必ず “OFF” 側に切り替えてください。</p> <p>(3) 2 種類目のメダルを設定する時は、再度操作手順①から設定してください。</p> <p>(4) メダルの導入先を、8 連 DIP スイッチ 3 番を切り替えて設定します。</p> <p>(5) 以上でモード 3 の設定が完了します。</p> <p>注) 設定開始前に、点検ランプが点灯していた場合は、再び点灯します。</p> <p>設定途中でも、次の何れかの条件、操作によりメダル設定ができませんので、もう一度操作手順①から設定してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5 分間メダルの投入が無かった場合。 ・ 硬貨または設定済みのメダルが投入された場合。 ・ 返却レバーを操作した場合。 ・ 8 連 DIP スイッチの 1 番から 4 番と、7 番を切り替えた場合。 	<p>消灯</p> 										

4) メダル設定確認方法

メダル設定の有無、メダル設定数（最大2種類）を確認することができます。

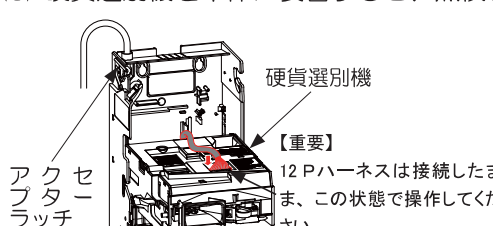
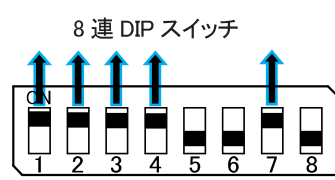

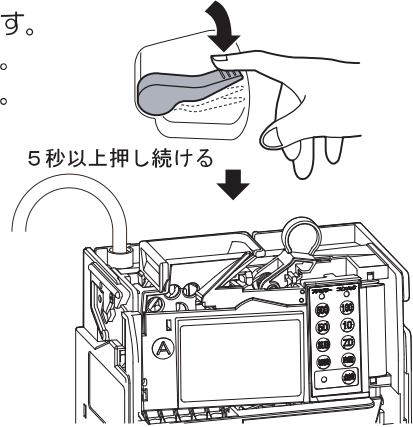

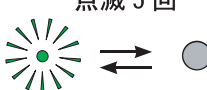

- 確認時の条件：販売待機状態（硬貨を受け入れる状態）

操作手順	操作内容	点検ランプ（緑）								
①	<p>返却レバーを操作すると、点検ランプの点滅によりメダルの設定状態を確認できます。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>点検ランプ</th> <th>設定状態</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回点滅</td> <td>1種類のメダル設定有り</td> </tr> <tr> <td>2回点滅</td> <td>2種類のメダル設定有り</td> </tr> <tr> <td>消灯</td> <td>メダル設定無し</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 確認前に、点検ランプが点灯していた場合は、再び点灯します。</p>	点検ランプ	設定状態	1回点滅	1種類のメダル設定有り	2回点滅	2種類のメダル設定有り	消灯	メダル設定無し	<p>設定状況により点滅</p> 
点検ランプ	設定状態									
1回点滅	1種類のメダル設定有り									
2回点滅	2種類のメダル設定有り									
消灯	メダル設定無し									

5) メダル設定解除方法

メダル設定を解除する機能です。メダル設定を解除した後は、硬貨のみを受け入れる状態になります。

- 解除時の条件：販売待機状態（硬貨を受け入れる状態）

操作手順	操作内容	点検ランプ（緑）
①	<p>(1) アクセプターラッチを押し上げ、硬貨選別機を手前に倒します。 (2) 硬貨選別機裏側の8連DIPスイッチの1番から4番と7番を“ON”に切り替えます。 (3) 硬貨選別機を本体に装着すると、点検ランプが高速点滅します。</p>  	<p>高速点滅</p> 
②	<p>(1) 返却レバーを5秒以上操作し続けます。 (2) 約5秒後、点検ランプが点滅します。 (3) 点検ランプが5回点滅後消灯します。</p> 	<p>高速点滅</p>  <p>↓</p> <p>点滅5回</p>  <p>↓</p> <p>消灯</p> 
③	<p>(1) 8連DIPスイッチの1番から4番と7番を元の状態に切り替えます。 (2) 以上でメダル設定が解除されます。</p> <p>注) ①2種類のメダル設定が同時に設定解除されます。 ② 設定解除前に、点検ランプが点灯していた場合は、再び点灯します。</p> <p>設定解除途中でも、次の何れかの条件、操作により設定解除ができませんので、もう一度操作手順①から設定してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・30秒間返却レバーを押さなかった場合。 ・硬貨または設定済みのメダルが投入された場合。 ・8連DIPスイッチの1番～4番と、7番を元に切り替えた場合。 	<p>消灯</p> 